

会員数 61名 出席者43名・欠席者12名・免除会員5名  
欠席者 有家・麻田・和泉享・松山・飯間・野口・眞鍋・増田・中野昌・夏見  
大西信・曾川・塩田・高岡-会員

前々回出席率 78.00%(2/27)

## MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 齋賀 護  
幹 事 中川 清  
会報委員長 和泉 清憲

## お知らせ

- 6月のプログラム
  - 4 (No.1)-会員慶祝
  - 11 (No.2)-会員卓話
  - 18 (No.3)-新旧委員会引継会
  - 25 (No.4)-納会

- 他RC例会変更  
丸亀東 6/30 納会

- ニコニコBOX;

祝誕生月

中川君 横田君 富田君  
後藤君 秋山恒君 吉田君  
馬場君

祝結婚月

岡田君 天野君  
よいことがありました  
和泉清君 大熊君  
橘君 中野和君

なんとなく

山内光君

例会が再開して

陶國君

コロナ沈静化を願って

山内孝君

コンサートなど楽しみがなくなりました

福田君

例会再開がとても楽しみでした

藤井君

<ニコニコ会計累積/¥338,000>

- がんばるBOX;

早退します

谷本君

皆様の笑顔が見られて嬉しいです

川原君

結婚記念品ありがとうございます

古川君 林君

一つ歳をとってしまいました

藤井君

<がんばる会計累積/¥264,500>

Tel,0877-23-8300 Fax,0877-23-8321

例会場・事務局

丸亀市塩飽町48-1 丸亀プラザビル5F

## ■会長挨拶

お久しぶりでございます。私も入会して9年あまりになるのですが、週一回ロータリーへ来るのが生活習慣になってしまっている事がこのコロナ休みの時に気づかされました。休みの3ヶ月間もロータリーは動いておりまして、その経過を少々お話をさせていただきます。2月の末には善行表彰ということで大山先生や横田さんはじめ社会奉仕委員会の方々9個人1団体の方の家にお伺いしまして表彰状、記念品をお渡ししてまいりました。それから2月29日のIMはサンポート大ホールで行うという事でしたが、これも簡単な講話で終わりました。香川第Ⅱ分区会長幹事会、短期交換学生の会、観桜会など中止になってしまいました。

4月6日には丸亀市にマスクを5000枚寄付をしてまいりました。あの時期はまだマスク不足であり喜んで頂けたと思っております。

米山奨学生のエズズさんが3月中に香川大学医学部のドクターコースが無事終了しました。しかしながら諸般の事情という事で帰国せざる負えなくなり、皆様にお餞別をお願いしたところ、たくさんいただき誠にありがとうございました。

エズズさんも皆さんに感謝の気持ちを伝えたいという事で織物を預かっております。例会場に飾れるように表装させていただきました。大事にしていたきたと思います。

## ■新入会員 桑村会員(四国ガス)

今年で58歳になりました。出身は愛媛県西条市になります。18歳で親元を離れ40年になりますが今回で18回目の引っ越しを経て丸亀に参りました。実は20年ほど前にこちらの郡家町に6年ほど住んでおりまして非常に懐かしく感じながら日々を過ごさせて頂いております。入会させていただき皆様と共に成長できればと思っておりますので宜しくお願い致します。



## ■幹事報告

①ロータリーの友5月号は発行中止され5-6月合併号となります。

②2019-2020年度地区大会登録者に大会記録、2020-2021年度地区活動方針が届いています。

③4月6日に丸亀市へ医療用マスク5000枚を寄贈しました。

## ■理事会報告

①6月プログラムは、11日会員卓話、18日新旧委員会引継ぎ、25日納会で承認されました。

②納会については、夜間例会は中止とし、通常例会場にて行います。納会内容については、役員に一任する

## ■例会事業;会員慶祝など

## ■米山記念奨学吉田委員長

5月14日臨時役員会の前にエズズさんが挨拶に来られた際に、皆様から頂きました善意の心をお渡し致しました。エズズさんはウイグルに7月下旬に帰郷する予定になっておりますが丸亀ロータリークラブ今年度最後の月に残りわずかな時間皆様と親睦を深めたいとも思いで来られますので宜しくお願い致します。(裏へ続く)

本来であればエズズさんは日本の医師国家試験を受け合格し、家族も呼び寄せ日本で医師になるという願望がありました。しかし国から書類が届かないなどの不備や留学ビザがまもなく切れるという事で自分の夢を捨てて帰国しなければならなくなりました。しかし留学した事、日本の文化や社会に触れた事、そしてなによりも丸亀ロータリークラブの留学生であった事は一生忘れないと言っておりました。

帰国後病院で働きながら医師国家試験を目指すとのことでした。日本で医師になる夢は消えましたがもう一つの夢があるそうです。医師免許取得後、自分が整形外科医、義父母が内科医、義妹が歯科医、もうひとりの義妹が看護師といった家族で総合病院を開業し経営したいという話を何度か聞きました。その時がくれば何らかの形で応援したいと思いますので是非皆様のご支援をお願いしたいと思います。近い将来海外へ自由に行き来する日がくれば、家族で来日をはたして最新の医療を学び、又丸亀ロータリークラブの学友として親睦を深めたいという願望を実現できれば米山記念奨学生の目的であるウイグルと日本の架け橋ができるのではないかと思います。帰国後何十年かかるか分かりませんが私はまた逢う日を首を長くして待っています。そして彼と絶対に自分の命を大切にすること、立派なドクターになって大勢の命を助けるという事を約束しました。今回我々に対して新疆ウイグル自治区の伝統文化の踊りムカムの入ったペルシャ絨毯を感謝の気持ちで頂き、それを会長が表装して飾っています。日本とウイグル自治区の架け橋だと思って永遠に大事にして頂きどうかエズズさんもことも忘れないでください。そして最後になりましたが皆様一年間エズズさんを温かく見守って頂きまして本当にありがとうございました。カウンセラー最後の挨拶に代えさせて頂きます。

#### 米山奨学生エズズ ニヤズ

ロータリークラブの皆様、この一年間大変お世話になりありがとうございました。

私は自分の医療知識を高め、母国の患者さんの役に立てるようになるために日本に留学して来ました。日本に来た当初は私の父からサポートを受けていました。でも日本は考えていた以上に物価が高かったのアルバイトしないと生活は難しくなり、勉強時間も短くなってしまいました。しかしロータリークラブからサポートしていただけることになり、生活も心配なく勉強にも力を入れて頑張ることができました。サポート以外にもロータリーの皆様との出会いによって、日本の社会、生活に関して話をさらに深めることができました。何回か卓話して自分の国の状況、文化に関して皆様に紹介する機会もありました。特に吉田カウンセラーと齋賀会長さんには毎週例会時に私や家族の状況、また困ったことなど聞いてもらい、時にはアドバイスをいただき私の力になってくれました。そしてロータリーアンの方たちと一緒に例会、親睦会、地区大会、研修旅行などに参加するたびに皆さんが本当に優しくとてもうれしかったです。大学院修了式はもうすぐです。お陰様で大学院の論文学位審査も無事合格できました。本当にありがとうございました。でも私の人生にとってこれが卒業ではなく、これからがスタートです。この一年間で感じたことと自分が皆様から教えていただいたロータリー精神を生かしてこれからもその精神をもっと深く学び、社会と未来へ自分の力を役立てたいと思います。まだまだ未熟者である私ですが、今後ともより一層のご指導をよろしくお願いいたします。